

第2回 横浜市栄区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録

| | |
|---------|---|
| 日 時 | 令和5年3月23日(木) 午後1時30分から午後3時00分まで |
| 開 催 場 所 | 栄区役所2階202会議室 |
| 出 席 者 | <p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 豊田 宗裕 (聖徳大学 心理・社会学部社会福祉学科 教授)</p> <p>委員 荒井 文夫 (「いでたち(ボランティアグループ)」 副代表)</p> <p>委員 石井 繁晴 (栄区保健活動推進委員会 会長)</p> <p>委員 黒木 さち子 (栄区連合町内会 上郷西連合町会 会長)</p> <p>委員 武居 薫理 (栄区主任児童委員連絡会)</p> <p>委員 立木 正子 (立木会計事務所 代表)</p> <p>委員 長谷川 桂子 (「あしたばの会(障がい児者親の会)」 代表)</p> <p>委員 本田 桂子 (栄区民生委員児童委員協議会 会長)</p> <p>【事務局】</p> <p>栄区福祉保健課長 齋藤 修身</p> <p>栄区福祉保健課事業企画担当係長 大野 和義</p> <p>栄区福祉保健課事業企画担当 藤森 祐次</p> |
| 欠 席 者 | 無し |
| 開 催 形 態 | 公開 一部非公開(応募団体の面接及び質疑応答は、面接審査を受けている団体以外の応募団体を除き公開)(傍聴者0人) |
| 議 題 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 選定方法の確認 3 応募資格等の確認及び財務状況の報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 応募資格等の確認 (2) 財務状況の報告 4 面接審査 5 指定候補者の選定 6 閉会 |
| 決 定 事 項 | <p>指定管理者の候補者(以下「指定候補者」という。)として、次のとおり、横浜市栄区長に報告することとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市野七里地域ケアプラザの指定候補者 指定候補者：社会福祉法人 伸こう福祉会 |

| | |
|-----|--|
| 議 事 | <p>1 選定方法の確認</p> <p>事務局から、公募の結果、1団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の2点について確認した。</p> <p>(1) 会議の公開・非公開について</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」』により、会議は原則公開となる。ただし、非開示情報に該当する事項を審議する場合や、会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営が著しく阻害されると認められる場合で、附属機関の決定により、その会議の全部又は一部を公開しないこととした場合には非公開とすることができる。」 ・第1回選定委員会の中で、応募団体のプレゼンテーションは公開、審査については非公開とした。 <p>本日の議事の中で、</p> <p>議事3「応募資格等の確認及び財務状況の報告」、 議事4「面接審査」における委員の採点、 議事5「指定候補者の選定」</p> <p>を公開することは、公正かつ円滑な議事運営が著しく阻害されることが考えられるうえに、非開示情報に該当する事項の審査も行うため、非公開にするのが妥当であると考える。</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開・非公開について、異議なし。 <p>(2) 面接審査の進め方及び質問項目の確認</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。 ・最低制限基準（「7前期の指定期間の実績」を除く評価基準項目の合計点（満点285点）に、第2回選定委員会で最高点をつけた委員及び最低点をつけた委員を除く残りの委員数を乗じて算出した点数の60%以上。以下同じ。）に満たない場合は、再選定を行う旨を再確認した。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング時の質問項目を確認した。 <p>(3) 財務評価及び応募団体の予算項目等について</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市（健康福祉局）が第三者機関に対して行った財務評価委託の結果を報告。 ・資格要件について、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。 |
|-----|--|

2 応募団体によるプレゼンテーション及び面接審査

(1) 横浜市野七里地域ケアプラザ

ア プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

イ 主な質疑応答

(委員) 地域ケアプラザがまだ高齢者の施設というイメージが強く、地域に役割を知られていないように感じている。今後、地域のなかでどう周知していくのか。

(団体) 地域福祉保健計画の推進のなかで、広報誌などを活用し広く地域に広く発信していきたい。また、すでに利用されているご家族に興味を持ってもらい、若い層にも、働きかけをしていきたい。

(委員) ケアプラザの業務は多岐にわたっている。人材育成やスキルアップはどのように取り組んでいるか。

(団体) 必要な知識技術が身につけることができるよう、計画的に行っている。また、身につけた知識は、地域の民生委員児童委員協議会等で、学んだことを地域へフィードバックをしている。

3 指定候補者の選定

プレゼンテーション及び面接審査並びに事務局から前期の指定管理業務の実績に係る報告を受けて評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

(1) 横浜市野七里地域ケアプラザ

| | 応募団体 | 評価得点／満点 |
|-------|---------------|--------------|
| 指定候補者 | 社会福祉法人 伸こう福祉会 | 1,328／1,800点 |

(審査講評)

・職員のスキルアップに計画的に取り組んでおり、その知識技術を地域の民生委員児童委員の研修等で、「講師」として共有するなど、積極的に地域に還元している姿勢は高く評価できる。

・地域の利用団体が行うイベントについても、きめ細かな支援をしていたらいい。今後も地域ニーズを踏まえた福祉保健活動の支援も期待したい。

指定候補者の得点は、最低制限基準を満たしているため、選定委員会として、「社会福祉法人 伸こう福祉会」を指定候補者として選定することを決定する。

資 料
特 記 事 項

1 資料

- (1) 指定候補者選定の流れ【資料1】
- (2) 評価・採点方法について【資料2】
- (3) 選定スケジュール【資料3】

2 特記事項

特になし